

平和と安定を通じた経済社会開発を目的とする対マリ支援（＝平成２７年度無償資金協力「経済社会開発計画」の第一陣の機材引渡し式）

６月２２日、マリ大統領府において、平成２７年度対マリ無償資金協力「経済社会開発計画」で供与される機材の第一陣が、マリ政府に引き渡されました。本案件は、マリ治安・市民保護省に警察車両、救急車、消防車等を供与することにより、同省の機能強化を通じてマリの平和と安定に貢献することを目的としています。

当日は、ケイタ大統領及び当館黒木大使をはじめ、トラオレ治安・市民保護大臣、ジョップ外務大臣、シセ経済・財務大臣等が出席し、第一陣で引き渡された警察用車両２２台、警察用バイク１８台、無線機２２台を視察しました。ケイタ大統領は、マリが最重視する治安改善への取組に、日本が高品質の日本製の車両をもって支援してくれたと高く評価しました。



トヨタの警察車両を見る大統領と大使



ヤマハの白バイを起動させる大統領



一列に並ぶトヨタの警察車両



一列に並ぶヤマハの白バイ